

《担当者名》○責任者 院長/佐藤 明理、指導責任者 歯科衛生士 下山 絵里加

【概要】

- ・ CURE+CORE+COMMUNICATIONの診療コンセプトの理解と歯科衛生士の可能性の体験をする。
- ・ 歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士のチーム医療の体験をする。

【学修目標】

治療からメンテナンスまでを担うためのコミュニケーションスキルを習得する。
歯周病のメンテナンスや予防処置、ブラッシングの重要性と歯科衛生士の役割について学ぶ。
自分が理解している知識を応用したアシスタンワークができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	○歯科診療に対する準備	・ 歯科診療室の清掃方法、器具・器材の準備と取扱い方法、器具の消毒・滅菌の見学や実習をする。 ・ 診療室での滅菌システムの目標を理解する。	佐藤 明理 下山 絵里加
	○歯科治療の基本的な流れ	・ 歯科治療の流れやその目的を理解しながら実習する。	
	○歯科診療補助	・ 各診療処置の見学や補助業務をしながら使用する器具・器材の取扱いを理解する。	
	○PMTTC	・ 口腔内の検査、クリーニングやブラッシングの目的とその効果について理解する。	
	○患者対応	・ 様々な年齢層の患者とのコミュニケーションの仕方を学ぶ。	

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

- ・ 知識、技術、授業態度、身装、提出物などを総合的にみて評価する。

【学修の準備】

- ・ 臨床で実施される基本的な施術の術式と使用器具、器材について復習しておく。
- ・ 忘れ物をしないように準備する。

【実務経験】

佐藤 明理（歯科医師）、下山 絵里加（歯科衛生士）